2026年11月12日

各　位

本社所在地　東京都渋谷区代々木３－２５－３
会社名　レカム株式会社
代表者名　代表取締役社長　伊藤秀博
（コード番号：3323　東証スタンダード市場）
問合せ先　社長室　室長　水橋　賢
（ＴＥＬ：０３－４４０５－４５６７）
（ＵＲＬ：https://www.recomm.co.jp）

# 2026年９月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025年11月13日付「2025年９月期 決算短信〔ＩＦＲＳ〕（連結）」にて公表いたしました2026年９月期（2025年10月１日～2026年９月30日）の通期連結業績予想につきまして、最近の業績動向を踏まえ、下記のとおり修正いたしますので、お知らせいたします。

記

## １．業績予想の修正

**2026年９月期通期連結業績予想の修正（2025年10月１日～2026年９月30日）**

| | 売上高 | 営業利益 | 税引前利益 | 当期利益 | 親会社の所有者に帰属する当期利益 | 基本的１株当たり当期利益 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円　銭 |
| 前回発表予想（Ａ）（2025年11月13日発表） | 14,800 | 550 | 560 | 410 | 320 | 3.95 |
| 今回修正予想（Ｂ） | 16,612 | 691 | 608 | 331 | 229 | 2.84 |
| 増減額（Ｂ－Ａ） | 1,812 | 141 | 48 | △79 | △91 | － |
| 増減率（％） | 12.2 | 25.6 | 8.6 | △19.3 | △28.4 | － |
| （ご参考）前期実績（2025年９月期通期） | 13,088 | 407 | 447 | 295 | 196 | 2.43 |

## ２．業績予想修正の理由

### （１）売上高

売上高につきましては、前回発表予想を1,812百万円（12.2％）上回る見込みとなります。

海外ソリューション事業におきまして、シンガポール子会社におけるAIサーバーの販売に注力した結果、同商品の売上高は前期比75.2％増（期初計画比58.7％増）の大幅な増収となります。

また、マレーシア子会社におけるLED照明卸販売も堅調に推移し、前期比9.0%増（期初計画比7.5%増）となります。これらの結果、同事業の売上高は前期比35.9%増の11,443百万円となる見込みであります。

**（２）営業利益**

営業利益につきましては、前回発表予想を141百万円（25.6%）上回る見込みとなります。

海外ソリューション事業におきましては、増収に伴いセグメント利益が前期比36.8%増（期初計画比5.1%増）の664百万円となる見込みであります。国内ソリューション事業におきましては、増収に加え販売費及び一般管理費の減少もあり、セグメント利益が前期比106.6%増（期初計画比34.5%増）の448百万円となる見込みであります。

**（３）当期利益及び親会社の所有者に帰属する当期利益**

当期利益につきましては前回発表予想を79百万円（△19.3%）、親会社の所有者に帰属する当期利益につきましては同91百万円（△28.4%）、それぞれ下回る見込みであります。税引前利益から親会社の所有者に帰属する当期利益に至る各段階の前回発表予想との差異は、以下のとおりであります。

| （単位：百万円） | 前回発表予想 | 今回修正予想 | 増減額 |
|---|---|---|---|
| 税引前利益 | 560 | 608 | 48 |
| 法人所得税費用 | 150 | 277 | 127 |
| 当期利益 | 410 | 331 | △79 |
| 非支配持分に帰属する当期利益 | 90 | 101 | 11 |
| 親会社の所有者に帰属する当期利益 | 320 | 229 | △91 |

※ 前回発表予想の法人所得税費用及び非支配持分に帰属する当期利益は、前回発表予想の各段階利益の差額として算出しております。百万円未満は切り捨てて表示しております。

税引前利益は前回発表予想を48百万円上回る見込みである一方、法人所得税費用が前回発表予想を127百万円上回る見込みであります。

法人所得税費用が増加する主な要因は、次のとおりであります。国内ソリューション事業の事業会社及び海外のローカル企業向け販売子会社において利益が計画を大幅に上回ったことに伴い、これらの会社における法人所得税費用が増加する見込みであります。また、持株会社である当社及び海外の日系企業向け直販子会社の一部において損失を計上しており、連結全体の税負担率が上昇する見込みであります。さらに、M&Aに係る費用のうち、税務上損金に算入されない費用が発生する見込みであります。

## ３．配当予想について

2026年９月期の期末配当予想（１株当たり１円20銭）につきましては、前回発表予想から変更はありません。

## ４．今後の見通し

2026年９月期の決算及び2027年９月期の業績予想につきましては、2026年11月16日に公表を予定しております「2026年９月期 決算短信〔ＩＦＲＳ〕（連結）」にてお知らせいたします。

（注）上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の経営環境の変化等により実際の業績等は異なる可能性があります。

以　上